

農事組合法人 あさひ 役員会議事録

日時 平成19年2月18日（日曜日） 午後7時から

場所 黒鳥4番組集落センター

出席 理事5名 監事1名

内容 田植え機の導入計画と田植え作業の段取り

事務局より、田植え機導入計画について、県の補助金申請もあわせて機種選定について、カタログを取り寄せ検討したく、皆さんから機種選定について意見をお聞かせ願いたいと問いかけた。

鷺尾理事 機種については、将来の直播に対応できるクボタしかないと思う。他のメーカーはアタッチメントが交換できないため、直播を導入する段階で、また田植え機を購入しなくてはいけなくなる。

保苅理事 同感だ。なるべく設備投資を抑えるようにしなければいけないので、通常の植え付けと直播との兼用が可能な機種にすべきだ。8条植え機種が2台あれば、当面10日程度で作業が終了できる計算なので、それでいいと思う。

阿部代表 皆さんのこれまでの意見と、今日の意見を総合すると結論は今のとおりだと思いがどうでしょう？

全員 異議なし。

続いて事務局より田植えの段取り図を提示し、班編成の経過、作業の具体的な進め方などを議論した。大筋合意で、詳細は班毎の判断で、班長が中心となって相談しながら進めるという内容で皆さんに示すことにした。

平成19年2月19日 上記は2月18日の理事会議事の内容に相違ありません

議事録署名人

代表理事

理事

理事

農事組合法人 あさひ 役員会議事録

日時 平成 19 年 2 月 24 日（土曜日） 午後 7 時から

場所 黒鳥 4 番組集落センター

出席 理事 5 名 監事 1 名

内容 転作面積の集計と確認作業、個人間調整について原案を作成し、25 日の全体説明の準備をした。

事務局より、県の補助金申請に関連して、3 社の見積もりを取り寄せる必要があることから、その提案を行った。定款の 24 条（4）には固定資産の取得は理事の決定事項となっており、この場で決めていただきたい。

鷺尾理事から、「見積もりは何社も必要なのか」という質問があった。

事務局から、勿論 1 社だけというわけにはいかず、3 社程度をお願いし、価格面を検討して販売業者の選定をする必要があると回答。

すでに以前の理事会で、機種については、将来の直播栽培に対応したクボタの機種という合意がなされているが、それをどこから購入するかの見積もりをとりたいということです。

阿部理事から「定款では理事会の決定事項ではあるが、明日全員が集まるのだから、補助金申請について、作業を進めていることを報告したほうがいい」という意見があった。

事務局：明日の集会では、見積もりを 3 社お願いして、一番やすいところに決めたいという話をするということにしますと回答。

以上の件について、理事全員の合意がなされた。

平成 19 年 2 月 25 日 上記は議事の内容に相違ありません

議事録署名人

代表理事

理事

理事